

災害時の市民への健康支援と情報共有

慶應義塾大学看護医療学部 准教授

講師：宮川祥子氏

令和4年12月21日(水)

19:00-21:00

オンラインZoom開催

(URLはお申し込み後連絡予定)

参加費
無料

新型コロナウイルス感染症の流行や頻発する豪雨災害・震災等により、保健師による災害時の市民への健康支援の重要性が高まっています。また、保健医療福祉の専門職においては、平時とは異なる状況下で、様々な健康関連情報をいかに効果的かつ効率的に共有し活用するか、という点が課題です。今回は、健康情報コミュニケーションについての研究・実践に取り組まれている宮川祥子先生と、災害時の健康支援と情報共有のありかたを考えます。

お申し込み方法

下記のURLまたはQRコードより申し込み
<https://forms.gle/r4QLN8ho2DyJhYg9A>



お申し込み期間

令和4年12月21日(水) 12:00まで

- ・申し込み後の確認メールはございません。ご不明な点はお問い合わせ先までご連絡ください。
- ・定期開催予定(次回日程調整中)
ご希望の方は、今後も研究会の情報を継続してご案内いたします。

【お問い合わせ先】

慶應義塾大学 看護医療学部／健康マネジメント研究科 地域看護学分野
研究会担当 (赤塚・平野・加藤) E-mail: phn-sfc05@sfc.keio.ac.jp